

2024

11月23日 土

13:30 ~ 15:30

事前申込制 (先着順)
11/12 (火) ~ 11/19 (火)

貝化石から探る 東北の大地の歴史



私たちの普段の生活からは地球環境はあまり大きく変化しているように見えませんが、数万、数百万年という長い時間軸で見ると地球はダイナミックな変動を繰り返して今に至っています。過去2000万年間の日本列島や東北地方の成り立ちを”貝類”の化石の視点から紐解きます。普段、海岸などで目にする貝殻には、その貝が生きてきた歴史や環境の変化が記録されているのです。東北地方で見つかった貝化石のほか、面白い生態を示す絶滅した貝化石の研究を紹介します。



講師 中島 礼氏

産業技術総合研究所
地質調査総合センター
地質情報研究部門
総括研究主幹 博士 (理学)
山形大学災害環境科学研究ユニット
研究員

横浜国立大学修士課程修了、筑波大学博士課程修了。博士 (理学) 取得後、日本学術振興会特別研究員等を経て現職。2020年日本古生物学会学術賞受賞。著書「化石図鑑 地球の歴史をかたる古生物たち」(誠文堂新光社刊) 等。



●お申し込みはQRまたはHPから

●会場：山形県立博物館 講堂

●申し込み期間：11/12 (火) ~ 11/19 (火) ●入館料が必要です (大人300円、学生150円)

お問い合わせ：山形県立博物館

TEL：023 - 645 - 1111